

令和6年第10回奈井江町教育委員会議事録

	1. 開会 14:50
遠藤局長	それでは第10回の教育委員会を開催させていただきます。 教育長挨拶以降、会議の進行についてよろしくお願ひいたします。
相澤教育長	改めまして、教育委員会を始めます。よろしくお願ひいたします。 本日付で町長から教育長の辞令を交付されまして、キャリアとしては3期目に入ることになります。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。
相澤教育長	それでは次第3番、前回の会議録の承認ということで、説明をお願いします。
井上主幹	3. 前回（令和6年9月25日）会議録説明
相澤教育長	説明がありましたが、何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	承認といたします。
相澤教育長	それでは、次第4番報告事項にはいります。
相澤教育長	4. 報告 報告第1号 教育長行政報告 1ページをご覧ください、9月26日になります。小学校5年生と奈井江商業高校1年生が小学校横にある笹原さん圃場で稲刈りの体験を行っています。奈井江町の基幹産業の一つである政策について体験する貴重な機会という事で捉えておりまして、無事に終了しております。 次が9月28日になります。奈井江商業高校のオープンスクールが土曜日開催されております。近隣の市町から駆けつけてきてくれた中学3年生の6名が参加されまして、奈井江中学校では1人の参加となっています。この方たちが全部奈井江商業高校受験してくれるかどうかというのがこの先どうかということですが、最後の商業高校の入学者になりますので、もし入学してくれるのであれば最後卒業するまでしっかり支援をしていきたいと考えております。 以上、行政報告になります。
相澤教育長	みなさんから何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは、報告済みとさせていただきます。
相澤教育長	次に報告第2号と3号ですが、関連しますので一括で報告をお願いします。
遠藤局長	報告第2号・第3号について一括報告 報告第2号 教育長職務代理者 三原 新(指名の日 令和6年10月1日) 報告第3号 教育長職務代理者 三原 新(指名の日 令和6年10月16日)
相澤教育長	報告第2号、第3号につきまして、報告済みといたします。
相澤教育長	次に、次第5議事にはいります。 5. 議事 協議第1号「奈井江町第7期まちづくり計画策定に係る前期実施計画(案)」 について説明をお願いします。

遠藤局長	説明
相澤教育長	説明が終わりましたが、何かご質問等ございますか。
相澤教育長	<p>補足をすると、第7期まちづくり計画ですが、奈井江町では、10年間の基本的な方針を作り、まちづくりを進めており、実際にやる時期は10年間を前期と後期と半分に分けて計画を作り、行政を進めています。第6期まちづくり計画が今年最終年度ということで、来年から始まる第7期に向けて、今色々な議論をしているところです。参考資料6ページに人口推計が掲載されていますが、どんどん人口は減っています。令和2年のところが奈井江町の人口が5,120人となっていて、次が令和12年で4,031人と書かれています。今9月末の人口が4,730人ですが、そこから700人ぐらい減ってしまうというような見込みが出ています。この人口推計じゃ、国から基本的な計算方式が示され計算されており、10年ごとの奈井江町の人口が記載されています。例えば2070年まで行くと1,534人まで減ってしまっ、今浦臼町さんの人口が1,577人ですから、そのぐらいの人口になってしまうというのが国の示す計算式の中で出てきているということです。そうすると困る人がたくさんいて、若い人や子ども達がいっぱいいて活気のある町をやっぱりこれからも続けていきたいと思しますので、第7期まちづくり計画として『こういうまちづくりをしたらどうなのか』というところが9ページに書かれており、ここに示しているのは、『行ってみたくなる奈井江町』『参加したくなる奈井江町』『住みたくなる奈井江町』を目指そうということでもあります。まちづくり計画は、奈井江町全体の計画ですので、それぞれ所管部署でそれぞれの計画を作成しますが、我々は教育委員会で教育の部分について理解を深め、計画する必要があります。先ほど遠藤局長の方から説明してもらったのは、他の部署もそうですが、うちの教育委員会の事務方職員と、教育委員会職員だけではなく全課横断的に議論し、教育委員も含め、町全体が振興発展していくためにどういうまちづくりがいいのかということを検討し、資料にまとめています。今現在、まちづくり計画をまさに作っている最中ですので、この資料についても、実は今週の金曜日の夜にまちづくり懇談会が開催され、町の方からこのような計画にしようと思っている旨の説明をし、町民の皆さんからの意見を聞き取るようになっておりますが、そのときに使用する資料を事前に皆さんにも説明させていただいたところです。</p> <p>そこで改めて、先ほど局長が説明してくれたことに対して意見があればお話しただけたらと思います。</p>
三原委員	19ページ、子ども会事業の運営について、子ども会事業だけがピックアップされて記載されていますが、何かプランがあるのでしょうか。
遠藤局長	特に具体的な計画があるということではないのですが、とりわけ、子ども会事業については、役員の担い手不足等、各地区からも今後の在り方について検討して欲しいという意見もあることから、町として課題として捉えているということを強調したいという考えから記載しているところです。それが悪い方向に行くという意味ではなく、より良くしていく取り組みとしての位置づけと考えています。

山本委員	18 ページにある小中一貫とは、小学校と中学校が1つの校舎のイメージでしょうか。近隣だと歌志内市とか雨竜町みたいな。それとも、今と同じで、
山本委員	小学校と中学校別々で、連携していくというイメージなのでしょう。
遠藤局長	まさにそのやり方をどうするかという議論を進めるということで、どういう方法が奈井江町の教育のスタイルとして望ましいのか、ということを入り口論から考えていくということになります。
相澤教育長	義務教育期間として9年間の期間がありますが、今は6年間3年間と校舎を別にする学び方をしているわけですが、それを例えば、色々やり方はあると思いますが、1から4年を1つのパート、5から7年を1つ、8から9年で1つとして学ぶというやり方もあると思います。その学び方をするとしたときに、校舎は別々がいいのか、それとも1つの校舎で学ぶことがより効果があるのか。まず学び方をどうするっていうところを2段階で検討して欲しいと思っています。
塩田委員	この施策の体系の3項目は、教育ビジョンを策定するときに出した表現なので、その表現がリンクしているのは良いと思いますし、分かりやすいと思います。奈井江町は小さい町なので、外に出る機会が少ないですから、世界を識るという場面で、こだわってこういう表現にした経緯もあります。お互い競争しながら高めるのではなく、地域で子どもたちを育てる、そして大人になり世界に出る、そのステップごとの考え方として委員皆で、この3項目を決めたので、それが今回まちづくり計画にリンクしていくのはとても良いと思います。 あと、高校生通学費助成についても、やはり奈井江商業高校への助成ばかりでしたので、町外の高校生へ通学する子どもへの助成というのは良いことだと思います。
三原委員	9年間の学びの町民議論については、終わりの目標はいつなのかということは、聞かれる気がするのですが、10年先なのか、3年後なのか、その目途は持っておくべきだと思います。
遠藤局長	そのことについては、あえて定めてないのですが、この計画に載せるということは必然的に最低でも10年間の中で方向性は付けていなければいけないと思っています。いつまでにと期限を定めることも必要なかもしれませんが、期限を設けることで、議論が急かされてしまうと思いますし、議論を重ね、色々準備した中で決めていくっていうところに、ゴールをこちらで定めていないということです。
三原委員	断定できないとしても、1年先で考えているのか、10年先で考えているのかと言うのは、それぐらいは関わるみんながイメージを持っていないと進められないのではとも思います。今日ここで結論を出すということではないのですが。
井上主幹	来年が教育ビジョンのちょうどできてから4年目になり、教育ビジョンは8年計画で4年ごとに見直しをしましょうとしています。来年はこの教育ビジョンもある程度見直しをかけるため、また改めて皆さんにお集まりいただ

井上主幹	<p>いて議論を深めるチャンスにはなるのかなと思っています。その中で9年間の学びのことも当然教育ビジョンに触れていますので、その中で町民の皆さんと具体的な議論を重ねていけるとと思っています。中学校の老朽化もあり、毎年予算ヒアリングでも、校舎修繕要望に対して、小中一貫を今後検討していくので我慢してくださいと、ずっと言ってきたこともありますし、町民との議論は、早めに開始する必要はあると考えています。ですから、まちづくり計画の中で行くと、前期で議論を十分に行い、その結果、具体的なことは後期に掲載されていく方向にはなると考えています。</p>
相澤教育長	<p>今までの経験として、教育ビジョンを策定するにも1年から1年半かかりましたし、その後、コミュニティ・スクールを開設するにも、1年から1年半かかりました。義務教育学校になるのかはわかりませんが、学校校舎をどこにするのかといったことの議論やそれに伴う住民感情もあると思いますし、これから子どもの学び方自体が大きく変わろうとしたときに、しっかりとした議論が必要だと考えますので、1年で簡単に決められるかいうとそうじゃないと思いますし、10年かかるかって言ったら、それはナンセンスだとも思います。今既にコミュニティ・スクールの中で、委員の皆さんにどう思いますかっていう議論を始めてもらっているのです、そのところでゴールは決めていないですが、例えば1年とか2年とか、例えば施設のことなど研修してもらい、教育委員会で受け止めて、方針を満たせば本格的な検討委員会を立ち上げて、今後どうしようかということになるのではと考えています。まだ私の中でははっきりとしたビジョンはありませんが、まちづくり計画という事で言うと、少なからず4年から5年はかかるのかなと思いますので、この議論の具体的なことは後期にずれこんでくるのではないかというのが、今私の感覚としては思っています。</p>
三原委員	わかりました。
相澤教育長	その他、ご意見等ございませんか。
委員	ありません。
相澤教育長	<p>それでは、協議第1号については、協議終了といたします。</p> <p>町の計画自体の策定のプロセスがありまして、全体計画を作る中ではまだ中身が変わっていくことがあるかもしれません。そのところは、いずれかのタイミングで総合教育会議を開催し町長と議論していくこととなります。</p>
相澤教育長	それでは、次第6「その他」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>6. その他</p> <p>○連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援係分～井上主幹説明 11/12 空知管内町教育委員会連絡協議会教育委員研修会出欠確認 ⇒全員出席（三原委員：私有車） 1/16 市町村教育委員会研究協議会(後期)【オンライン】 参加確認・分科会参加希望取りまとめ

事務局	<p>・文化振興係～高田主幹説明</p> <p>11/2 総合文化祭に併せて</p> <p>⇒小学校町長と語る会で5年生から提案のあった奈井江の歴史を知るをテーマに子ども達にも携わってもらいスタンプラリー実施。</p> <p>○次回開催 11月27日(水)午後1時予定</p>
相澤教育長	<p>本日の教育委員会としての議題は、全て終了しましたが、教育委員会前に実施した教育費予算ヒアリングについて、教育委員さんのご意見をお伺いできればと思いますが、いかがですか。</p>
三原委員	<p>僕は結構オートロックが必要なのかなと思いました。何かが起きてからでは遅いので。</p>
山本委員	<p>自治体により、設置の差があるようですが、安全を考えると、ロックは必要だと感じます。</p> <p>あと、中学校備品については、必要性和優先順位の兼ね合いをみながら、検討したらよいと思いました。</p>
塩田委員	<p>中学校の優先順位が1番だった乗用草刈機ですが、年にどのくらい使用するのかわかりませんが、私も会社で草刈りをすることもあります。頻度が少ないのであれば、高い予算をかけて購入するのではなく、業者にお願いすることも検討してもいいと思いました。今は、野球部もサッカー部もないですし、年間通して全面刈る必要もないと思いますし、現状、富士工業さんに借りながら運用しているのであれば、借上料的なもので対応した方がいいのではと思いました。</p> <p>何より、高速プリンターは何とかしてあげて欲しいと思いました。</p>
矢萩委員	<p>速さも10倍ということであれば、働き方改革のこともありますので、ぜひ検討してあげて欲しいと思います。</p>
山本委員	<p>中学校からしか要望は出てきていないようですが、小学校の先生も遅くまで仕事をされているのをみますので、小中両方に検討してあげて欲しいと思います。</p>
相澤教育長	<p>みなさんの意見を踏まえ検討し、予算要望していきたいと思います。</p>
三原委員	<p>別件ですが、中学校のテニス部で冬期間も練習したいということで、学校開放で中学校体育館を使用したいと思うのですが、空きはありますか。年度初めに申し込まないとだめでしょうか。</p>
井上主幹	<p>空きがあれば使用可能です。現在、定期利用団体の冬期間の申し込みを受け付けている段階なので、申し込みをしていただければ利用可能です。</p>
三原委員	<p>その活動が可能になったとして、その活動をみるのは、先生ではなく保護者になるので、今進めようとしている部活動の地域移行の良い事例になるのも思っています。活動としては、保護者は監視程度、時々、外部講師をお願いしたりといったことになるのではと思います。</p>
井上主幹	<p>そういった活動が先進事例になって広がると嬉しいです。</p>
三原委員	<p>そうですね。</p>
相澤教育長	<p>その他ございますか。</p>

委員	ありません。
相澤教育長	では、以上で教育員会を終わります。本日は長時間ご苦勞さまでした。
	7. 閉会 16:17